



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Masanori Ooiwa Address: 〒654-0013 1-1-5 Ote-cho, Suma-ku, Kobe, Japan  
Mail : herculesbeatles@gmail.com Tel. : 078-737-0850  
URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

国際協会会長 Kim Sang-Chae(Korea)  
"Y's Men with the World" 「世界とともにワイズメン」  
アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポートクラブ)  
"Make a difference beyond the 100th"  
「100年を越えて変革しよう」 スローガン:「健康第一！」  
西日本区理事 新山兼司(京都トップス)  
"Challenges for the future" 未来への挑戦  
六甲部部长 大野智恵(神戸ポートクラブ)  
寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』  
Snuggle up and share with you "Smile on each side"  
芦屋クラブ会長 大岩雅典  
ワイズメン相互の知識理念の共有

## 今月の聖句

「体は殺しても、魂を殺すことのできない子どもを恐れるな。  
むしろ、魂も体も地獄で滅ぼすことのできる方を恐れなさい」  
＜マタイ福音書 10:28＞

## 6月第1例会

と き: 2022年6月15日(水) 19:00～21:00  
と ころ: ホテル竹園芦屋 (敬称略)  
司 会: 濱瀬真知子ワイズ

1. 開会点鐘 大岩雅典会長
2. クラブソング 斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹ワイズ
4. 山口光一・千佳夫妻の「祝福の会」  
祝福: 権 甲植ワイズ  
山口ご夫妻の写真撮影
5. 食前感謝 柏原佳子ワイズ
6. 会食・歓談
7. 「みどり基金贈呈式」 大岩雅典会長  
みどり福祉作業所 大澤二郎メン・昌子メネット
8. 事務報告 大岩雅典会長  
各事業委員報告 各事業委員
9. YMCA報告 坂本孝司担当主事
10. ニコニコ報告 坂東幸子ワイズ
11. 誕生日祝い 大岩雅典会長  
上野恭男・桑野友子(各ワイズ)
12. 閉会点鐘 大岩雅典会長

会 長 大岩雅典  
直前会長 大岩雅典  
副 会 長 菅原 進・福原吉孝  
書 記 柏原佳子・上野恭男  
会 計 羽太英樹  
監 事 五十嵐政二  
担当主事 坂本孝司  
六甲部メネット主査 上野恭男

6

June, 2022  
300号

## 『ご結婚お祝い』

大岩雅典

2020年～2021年度青年会員山口光一ワイズご結婚され芦屋ワイズの仲間でお祝いをする事となりました。芦屋の例会でお祝いができることは本当に嬉しいことでもあります。また、例会でご結婚お祝いはあまり聞いたことが無く、大変嬉しいことだと先輩方より聞きました。コロナ過でふさぎ込んでいた今日この頃、本当に幸せな話題で、クラブ内が活気に満ち嬉々として打ち合わせの場でお話し合いができたこと、本当に良かったと思います。山口光一ワイズはこれからも副会長として芦屋ワイズに貢献して下さること期待いたします。そして、ご本人が推進されている地域ボランティア子ども食堂などの事業を芦屋クラブとしてサポート出来たらと思います。写真もたくさん撮らせていただきます。来月のプリテンでご報告できることと思います。コロナは終息し、小学生の体育の授業や、通学時のマスク外すことは、教育委員会から発表されました。テレビなどのメディアでも、マスクの害について特集が組まれる等、最近の報道は沈静化に向けて動き出したようです。肌感覚として、夜の繁華街でも深夜遅くまで営業しているお店が増えました、私個人的なお友達のミュージシャンも私にレコーディングの依頼を頂いたり、ライブの案内をSNSにアップされたりしています。コロナ過は終わり明るい日々が帰ってくることを望みます。

## 5月例会集計

| 第1例会出席メンバー |     | 例会出席率     |       | BF切手         |
|------------|-----|-----------|-------|--------------|
| メンバー       | 15名 | 出席者       | 15名   | 累計 gm        |
| ビジター       | 名   | メイクアップ    | 名     |              |
| ゲスト        | 1名  | 合計        | 名     |              |
| メネット       | 3名  | 在籍者       | 19名   | ニコニコ 17,600円 |
| コメント       | 名   | (内広義会員1名) |       | 累計 91,310円   |
| 合計         | 19名 | 出席率       | 83.3% |              |

## 5月第1例会報告

日時： 5月18日(水) 19:00~21:00

場所： ホテル竹園芦屋 (敬称略)

参加者： 五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、柏原佳子、

桑野友子、島田 恒、菅原 進、堤 清、羽太英樹、

瀨瀬真知子、坂東幸子、福原吉孝、増田知子、

山口光一(各ワイズ)、坂本孝司担当主事、

五十嵐かほる、島田保子、羽太光子(各メネット)

ゲストパフォーマー： 趙昌徳(チョウマサノリ)

4月に引き続き、ホテル竹園芦屋での5月第1例会が開催されました。大岩会長による開会点鐘、そしてクラブソングの斉唱でスタート。羽太ワイズの今月聖句の朗読に耳を傾け、それぞれの祈りを捧げました。そして、おいしいお食事と楽しいお話の時間が各テーブルで持たれました。

この後は、この日のメインプログラムの一つ。今月のゲストとしてお招きした趙昌徳氏のパフォーマンスを楽しみました。趙氏は、大学卒業後、神戸の楽器店で1年間お仕事をされた後、シンガーソングライターとして活動をされておられ、様々な場で歌ってこれ人気も高まったタイミングで、この度のコロナの影響をうけることになったとのこと。見た目のご様子からは想像のつかないようなハイトーンの美しい歌声に一気に引き込まれ、魅了される時間となりました。映画に提供した楽曲や亡き母に向けての歌など、その一曲一曲にメッセージがあり、趙さんの生み出す世界に引き込まれました。



この後は、もうひとつのメインとなった五十嵐ワイズ・メネットからのご挨拶をいただきました。この度、埼玉のご家族とご一緒に住まれるため、転居されることを改めてお知らせいただきました。島田ワイズ、柏原ワイズ、上野ワイズらからも、これまで

大変長らくの間、芦屋ワイズメンズクラブ、そしてワイズメンズクラブ六甲部全体、そして神戸 YMCA へに対して、大きなご貢献、ご支援をされたことに対し、心からの感謝が伝えられました。加えて、篠坂ワイズのチョイスの紅白のワインが贈呈

されました。これからの芦屋ワイズメンズクラブの例会や様々な活動において、五十嵐ワイズ・メネットのお顔が見られないのは、大変残念で寂しい限りではございますが、再会をお約束してお別れとなりました。



その後、事務連絡、各事業報告、YMCA 報告があり、誕生祝いと進行され、最後は、五十嵐ワイズ、メネットを中心に、参加メンバー全員での記念撮影をして、5月第一例会を終えました。

長らく新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、例会の開催については、多くの制限を受けて参りましたが、ようやく2か月連続で、ホテル竹園芦屋での開催をすることができました。世界ではウクライナはもちろん、その他の国でも争いの中で苦しんでおられる方が多くいらっしゃいます。そのことも覚えながら、

来月も同じように例会を実施し、芦屋ワイズメンズクラブの活動をもう一度、積み上げていけることを心より願います。

6月第1例会(6/15)は、山口光一・千佳ご夫妻の「祝福の会」となります。どうか素敵な時間となりますように。

担当主事 坂本孝司

### ハイトーンボイスには本当にびっくり！



ストリートライブを小学校5年生の時からお始めになった趙昌徳さん。幼い時からクラシックピアノやギターに親しみ、音楽と共に歩む人生の中でご自分のスタイルを確立されてきました。ハイトーンボイスには本当にびっくり！重低音が得意そうにも見えた方もいらっやったんじゃないでしょうか？そのギャップに萌える！！という人もいらっやっるん

でしようね。ただ僕としては違う歌い方も聴いてみたかったなーという気もしました。

映画に使われる曲に選ばれた時に、君とはいつか仕事をするんじゃないかと思ってたと言われてましたね。音楽や特に芸術分野においては、いつ芽が出るかわからない、突然花が咲くようなこともある。少しずつの積み重ねが大事で、また突然誰かの目に止まるようなことがあるんでしようね。

私も政治活動地域活動してる上でたくさんの人とお会いしますが、長い付き合いになるのはその一部の人。そういった方に巡り合うためにはたくさんの行動を積み重ねることが大事なのではないかと思えます。

コロナで収入が大変だったというお話もありましたが、ライブ配信やネット上での活動がまだまだ手を出せていないのかなーと感じました。実力があってもそういった媒体を使いこなせなければ勝てない、そんなことも聞きます。私自身ライブ配信に取り組んでいたことがありますが、自分のことを目に止めてくれる人は全国1億人を超えてたら何人かいるもので、自分のラップやボイスパーカッションを聴いてくれる人たち、喜んでくれる人たちにすぐ感謝したことを覚えています。まだまだお若い趙さんのこれからの活躍をお祈りしています。

山口光一



## 五十嵐政二・かほろご夫妻への感謝

今年5月に入って五十嵐ご夫妻の転居のことをお聞きしびっくりいたしました。かほろ先生とは結婚したばかりの頃姉妹都市協会の英語教室で数年お世話になりました。思い出は沢山ありますが、1976年7月4日アメリカ合衆国建国200年に合わせて「芦屋姉妹都市協会モンテベロ市訪問女性使節団」が募集され、教室の仲間と共に連れて行っていただきました。モンテベロ市では市の記念パーティーに参加・ラスベガス・サンフランシスコ・ハワイと楽しい旅でした。

また今はマンションになっていますが、前のご自宅に私たちをお招き下さり、挽きたてのコーヒーやそのころまだ出回っていなかったキウイフルーツなどめずらしいものをご馳走してくださいました。主人の転勤でお会いすることがなくなりましたが、ご夫妻が芦屋ワイズに入会され、かほろ先生が六甲部メネット主査をされておられるとき「きらりと輝くアート展」が芦屋市民センターで開かれ一緒にいろいろな会に参加させていただきました。打ち上げにはご自宅に招いて下さり、政二先生お手製のスモークサーモンのご馳走にあずかりました。

たまに参加させていただく芦屋ワイズの例会ではいつも優しく声をかけて下います。ご夫妻はいつまでも芦屋に居て下さると思っていましたので、埼玉にお引越しとお聞きし、とっても淋しい思いをしています。かの地に行かれましてもいつまでもお元気で時折芦屋へお帰り下さり、芦屋ワイズにお顔を見せて下さいますようお願い申し上げます。心より感謝して。

羽太光子

## 第5回キラリと輝くアート展

当時の五十嵐かほろメネット主査が始めた障害者のアート展、コロナ禍によりここ何年間かは中止を余儀なくされましたが、今年はWebでの開催となり六甲部のHPにアップされています。芦屋クラブからはみどり福祉作業所から2点出品されています。

### 1) 5月の鯉のぼり



実物の大きさは縦180cm、横120cmです。

コロナ禍、皆が厳しい規制の中、鯉のぼりは空高く大空いっぱい泳いでいるところを描きました。



### 2) 6月の梅雨の日

実物の大きさは縦160cm、横160cmです。

梅雨の雨の日に、花の咲き

みだれた公園をお母さんと手をつないで歩きました。

楽しい買い物の帰り道です。

★毎週木曜の午後、絵画の先生に来ていただいて絵画の時間があります。好きな絵を描いたり、塗り絵をしたり、カードを作ったり、それぞれ思い思いに好きな作品に取り組みます。その中でちぎり絵に取り組むグループがあります。

毎回メンバーは変わり、10人前後のメンバーがちぎり絵に取り組んでいます。だいたい月に1作品が完成します。私たちが作った作品をたくさんの方に見ていただけるのはとてもうれしいです。

担当者：大澤昌子、湯原裕子

## 魅せられて XVII

◆【思い出の記】5年前に《桜の通り抜け》で有名な大阪造幣局へ。その敷地内に重要文化財【泉布観(せんぷかん)】と呼ばれる歴史的建築物が存在する事を昔から知っていた。【通常は非公開】なるも《年に一度の特別公開のチャンス》に恵まれ、その際は解説員付き見学会(20数名限定)に参加できた。◆【明治4年】に日本初の造幣局(北区東天満橋東詰)が大阪にて創業された。その際【明治・新政府】は今後国際的な交流の場【応接所】を創設せねば……とアイルランド出身の設計技士ウォートリス氏(幕末から明治初期に日本で活躍した技術者であり、以後東京・銀座・煉瓦街の設計にも携わる。)により【新時代の幕開けを告げる】にふさわしい素晴らしい建物が誕生した。◆文明開化を象徴する東京の【鹿鳴館(明治16年竣工)】など明治時代中頃の華やかな洋館すら、まだ出来ていない時に創設されていたことになる。よって【泉布観】はその中でも突出して古い近代建造物と言える。◆大阪市の解説員によると【明治天皇と西郷隆盛】らが揃って創業の翌年にご行幸の際、前を流れる【大川】(淀川の支流で中之島公園に向かっている)を船にて【泉布観・玄関前】に到着されたとの説明が……。その際、明治天皇自らがこの建物を【泉布観】(貨幣の館を意味する)と命名されたと言われている。【何となく歴史の足音が聞こえて来る。】◆【外観】は《煉瓦造り2階建てだが、外側に漆喰を塗って仕上げている。》【純白の壁。薄いブルーの窓枠。淡いピンクの木造バルコニー。】が凄くマッチしていた。

また外周全ての面にあるベランダには【花こう岩】による実に太い円柱が室内・外に数十本使用されており、重厚さを表現している。◆建物の中に入ると【明治の息吹が溢れている】が《宿泊目的でない為》全体にスッキリと感じられた。



【各部屋】には頑丈な煉瓦造りの計8つの【暖炉】があり、使用されている豪華さ溢れる数々の芸術的タイル(英国産)の扉が見事だった。◆【照明器具】では当時は勿論《ガス灯》が使われており、現在でも1階の部屋では当時のものが残されていた。一部の部屋では手動の昇降式のもの……。◆【各室入口ドア】の高さが外国人に合わせてあり、暖炉の上に付けられた大きな鏡も部屋の天井をより高く見せていた。◆【ベランダ側の窓】はフランス式で床から直接立ち上がった窓にデザインされていた。◆終りに天皇・ご行幸の際に御座所が設けられた二階【玉座の間】も拝観し、《明治初年の息吹を今に伝える建造物》と出逢えたこのひとときに【魅せられて……】◆【150年間】大切に管理、保存されて来た関係者の努力には敬服せざるを……。そして交戦により数多くの世界的・文化遺産が容赦なく失なわれて行く姿は見るに忍びなく……。



篠坂幸彦

## 聖句 読み解き

このイエスの強い言葉は弟子たちに殉教の死に際してこれを励ますために言われたものようだ。覚悟を促す言葉。2000年の昔、そしてその後も迫害というものがあった。①クリスチャンは偽りのメシア(救世主)を信じ宣伝しているとするユダヤ教の指導者たちからの迫害。②イエスの十字架と復活により、人類に罪の赦しと永遠の命がもたらされたと信じる、キリスト礼拝には、「皇帝礼拝」を押し進めるローマ帝国からの迫害。日本でもキリスト教徒への迫害の歴史があった。古今東西多くの迫害がなされ殉教の血が流された。この人々はどこまでも己の信じる信仰を棄てなかった。この信仰は今日まで伝えられている。私たちの肉体はいつかは滅びるけれど魂は天国に行く信じられれば幸いだ。イエスはそれを望んでいる。

(河合裕志著「イエスの言葉100選」より  
羽太英樹

## 5月第2例会議事録(抄)

場所： 芦屋市民センター204号室

日時： 5月25日(水) 19:00~21:00

参加者： 大岩会長、上野、桑野、島田、菅原、羽太、福原、板東、山口、柏原(各ワイス)、坂本担当主事

### 議事・報告

#### ◇第1例会

・7月20(水) キックオフ例会

役員交代式と部長公式訪問

島田恒ワイス「今、私たちはどこにいるのか」

・8月17(水) 西宮クラブとの合同例会に関しては6月第2例会で前向きに検討する

◇きらりと輝くアート展 6月1日よりHPで紹介される

みどり福祉作業所から展示協力を得ている

下記よりご覧ください

<https://www.kobeymca.org/ys/index.html>

◇羽太会計より会計報告があり、承認された

◇「みどり基金」は未納分を集めた上、6月例会で大澤ワイスに「みどり基金」として50,000円を贈呈する

◇六甲部役員懇親会は、大岩会長・上野メネット主査・柏原監事が出席、大岩会長から六甲部書記に連絡する

◇YMCA報告 坂本担当主事

関空に到着の留学生を迎えに行く。現在120人を超えることができた

◇ホテル竹園芦屋から要望のあった値上げについては、上野・柏原両ワイスで話し合う

◇来期の例会場への連絡は菅原次期書記が担当

書記 柏原佳子

### 山口光一・千佳ご夫妻「祝福の会」の準備

ウェディングドレス・髪飾り： 柏原佳子ワイス

赤絨毯の用意： 上野恭男ワイス

花束(1本ずつ)： 坂東幸子ワイス

ケーキの持ち込み： 柏原佳子ワイス

写真撮影： 大岩雅典会長

式次第の印刷： 桑野友子ワイス

♪♪皆で揃って祝福しましょう♪♪

## YMCA ニュース

■神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科初級クラススタート  
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、日本語学科の学生は、日本に入国できない状況が続いておりませんでした。年度末からの入国規制緩和から、続々と学生たちが入国をいたしました。

そして、5/6(金)に、初級の学生のオリエンテーションを行い、4月入学の学生たちの学生生活がスタートしました。在校生たちとの対面式では、先輩たちと母国の言語を使ってたくさん話をしました。また、初めて日本に来る学生に、食器や文房具などの生活備品の配布を行いました。

ようやく学生たちが戻ってきました。



### ■2022年度 余島サマーキャンプ

この2年間、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けて、その実施には多くの制限を受けてきた余島キャンプですが、今夏の実施に向け、参加者の募集がスタートしております。また、現地の下見やリーダートレーニングも繰り返し実施されて



おり、これまでのキャンプとはまた多くのことに配慮が必要となるこれからのキャンプの実施にむけ、職員、リーダーの準備が続いています。

5/10~第二次募集受付中! 2泊~11泊まで全12ラインナップ

<https://kobeymca-yoshima.jp/camp/>

### ■ウクライナ緊急支援募金

3月初旬の日本で暮らすウクライナ人から母親を呼び寄せたいとの相談から始まった日本 YMCA 同盟、ヨーロッパ YMCA 同盟、ウクライナ YMCA との連携による避難民支援が続いています。また神戸にも多くのウクライナの方が来られており、これから神戸 YMCA においてもそれぞれの事業において、支援が進められる予定です。ご支援をお願いいたします。

<募金期間> 2022年5月1日~8月31日

<募金使途>

ブリテン5月号に詳しく記しております。ご参照ください。

<神戸 YMCA 寄付サイト>

こちらからウクライナ緊急支援募金を捧げることができます。

<https://kifu-kobeymca.org/fund/ukraine/>

担当主事 坂本孝司

編集後記：2021-22年の最終月、五十嵐ご夫妻の転居で寂しくなりましたが、山口夫妻のご結婚は嬉しいです。来期も充実したワイスライフを持ちたいですね。桑野友子